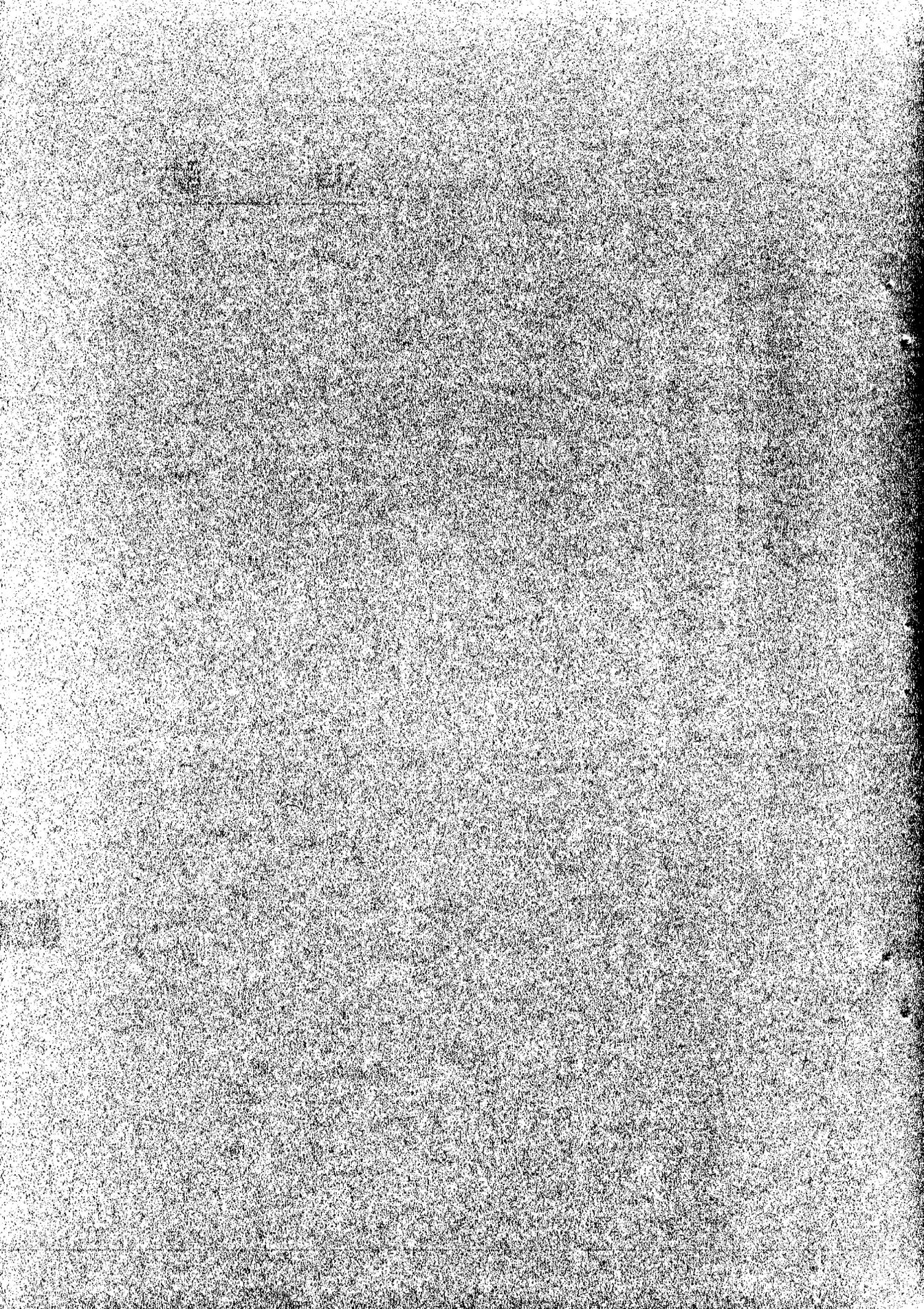


消 防

1	概 況	277
2	消防職員・消防 車両配備状況	277
3	消防水利状況	278
4	火災統計	278
5	予 防	280
6	救 急 活 動	283
7	消 防 団	284



1 概 況

現代の複雑な社会情勢を反映して、災害もまた特異な現象を伴って増加している。つまり都市機能のひずみもたらす災害の質的変ほうは、今や市民生活の基盤を脅かすに至っていると見えよう。

このような情勢に対処する消防体制として、市内の3消防署、10出張所に23台のポンプ車と10台の救急車並びにはしご車、救助工作車等9台の特殊車両を配備し、有事即応の警防体制を敷くとともに、地下街等の特殊災害に備えては、健軍消防署に併設している訓練センターで隊員の救助技術を錬磨している。

一方、火災の未然防止のためには、各事業所に対する防火査察を実施して消防用設備等の設置、維持、管理及び火気取り扱いや初期消火要領等の指導に当たるとともに、防火管理者制度の効果的運用を図り、さらに危険物施設の許認可にあたっては規制、指導など安全管理に努めている。

また、全車両に装備した拡声装置を使用しての日常的防火広報の推進、春、秋における火災予防運動の展開、防災指導車や広報機関又は広報紙を利用しての防火広報等、あらゆる広報媒体を利用して予防意識の高揚を図っている。

特に最近地域住民の間で不安が高まっている震災には、その対策指導用として人工地震体験車（起震車）を活用するほか、地域ごとに住民と一体となった訓練を積極的に実施している。

年々増加の一途にある救急業務に対処するため、救急隊7隊を適正配置し救急患者を安全かつ迅速に医療機関へ搬送する体制をとるなど、消防業務も極めて広範な分野にわたっている。

消防団については、小学校児童就学区域を1分団として編成された55分団2,034人の団員が常備消防と協力して、水、火災、その他の災害防除に当たるとともに、火災予防面においてもそれぞれの家業の傍ら献身的努力を傾け、地域防災に重要な役割を果たしている。

2 消防職員・消防車両配置状況

(昭57.4.1現在)

区分 局 署 別	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 長	消 防 司 令	消 防 補 長	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士 員	そ の 他 の 職 員	総 計	車 両													そ の 計	可 搬 動 力 ポ ン プ	可 搬 排 煙 機	超 短 波 無 線 装 置	ポ ー タ ブル 高 発 泡 装 置	
											ポンプ車		は し ご 車	屈 折 は し ご 車	救 助 工 作 車	高 発 泡 車	化 学 車	司 令 車	指 揮 車	救 急 車	広 報 査 察 車	防 災 指 導 車	起 震 車						
											タンク車	普通車																	
総 計	1	1	8	20	37	109	84	229	7	495	9	14	3	2	2	1	1	3	3	10	14	1	1	19	83	8	2	156	2
消防局	総務課	1	1		3	2	8	17	1	33															3	4			3
	予防課			1	3	3	14	2	1	24															6				2
	警防課			1	2	6	9	7	3	30															2	2	1		4
	計	1	1	2	8	11	31	7	22	4	87														5	1	1	5	12
中央消防署	本 署			2	5	4	20	15	40	1	87		1	1	1	1		1	1	1	2	3			1	13	3	1	10
	島崎出張所					1	2	3	7	13	1	1													1	3			2
	田崎 "					1	4	7	9	21	1	1									1				1	4			3
	南熊本 "					1	2	4	6	13	1														1	2			1
	川尻 "					1	4	4	12	21	1	1									1				1	4			2
	小島 "					1	2	5	5	13	1														1	2			1
	計			2	5	9	34	38	79	168	4	5	1	1	1	1	1	1	1	4	3			6	28	3	1	19	1
東消防署	本 署			2	3	6	16	12	48	1	88		2	1	1	1	1		1	1	2	3			1	14	1	1	10
	清水出張所					1	4	4	12	21	1										1				1	3			2
	京町 "					1	2	4	6	13	1														1	2	1		1
	楠 "					1	2	3	7	13	1	1													1	3	1		2
	計			2	3	9	24	23	73	1	135		2	4	1	1	1	1	1	3	3			4	22	3	1	15	1
健軍消防署	本 署			2	3	6	14	9	36	1	71	1	2	1					1	1	2	3			2	13	1		10
	出水出張所					1	2	2	8	13	1	1													1	3			2
	託麻 "					1	4	5	11	21	1									1					1	3			2
	計			2	3	8	20	16	55	1	105	3	3	1					1	1	3	3			4	17	1		14
訓練センター																									2				

(注) 消防士の総計には、消防学校入校中の15人を含む
定員 495人 実員 495人
超短波無線装置欄中○は基地局、その他は移動局を示す

消
防

3 消防水利状況

(昭57.4.1現在)

種別	区域	中央消防署					東消防署				健軍消防署			計	
		本署	島崎	田崎	南熊本	川尻	小島	本署	清水	京町	楠	本署	出水		託麻
公設消火栓		412	406	517	279	525	357	779	350	240	467	1,093	520	835	6,780
防火水そう 40m ³ 以上	公設		11	6	14	11	4	3	2	5	7	13	10	21	107
	私設	4	7	6	25	7	2	5	2	2	14	12	10	20	116
防火水そう 20m ³ 以上 40m ³ 未満	公設		8	2	17	3	15	2	2	2	13	12	7	7	90
	私設	2	7	1	4	2		3	4	3	7	6	3	18	60
ブール		7	3	6	6	5	9	19	3	5	6	26	5	8	108
泉水池堀40m ³ 以上		2	5			2		3	3	1	3		3	1	23

4 火災統計

(1) 火災発生状況

(昭和56年)

区分 月	出火件数	火災種別					り災状況					焼損面積		損害額 (円)
		建物	林野	車両	船舶	その他	棟数	世帯	人員	死者	負傷者	建物(m ²)	林野(a)	
1	16	14		1		1	30	33	83		5	768		33,692
2	6	5				1	8	7	30	1	1	251		6,478
3	14	12		1		1	19	14	48	3	1	230		5,193
4	4	1		1		2	1	1	6					1,103
5	14	13		1			21	14	40		3	696		49,104
6	9	8		1			17	16	49		1	357		45,443
7	9	9					18	12	38		4	449		36,915
8	4	4					6	6	20		1	347		7,178
9	9	6				3	9	7	23		2	161		7,499
10	14	10		1		3	16	10	28	3	1	176		4,628
11	6	6					15	8	21		1	390		18,124
12	13	10				3	17	17	68		1	484		12,644
計	118	98		6		14	177	145	454	7	21	4,309		228,001
55年	125	101	1	10		13	144	115	376	6	25	4,769	6	229,176
54	110	88	1	15		6	138	114	350	6	19	3,875	3	171,227
53	119	98		12		9	143	143	419	3	23	4,580		145,250
52	159	126	4	21		8	192	189	578	13	30	5,922	54.5	205,631

(2) 原因別被害状況

(単位 千円)

年 原因		52		53		54		55		56	
		件 数	損 害 額								
油 類	石油ストーブ	6	2,089	5	6,887	3	3,993	7	14,763	10	36,303
	バーナー	1	8	1	4	3	9,874	1	6	1	1
	その他の引火	13	198	15	1,681	9	3,331	10	7,674		
	車両内燃機関	3	208			1	6			1	150
電 気 関 係	漏電	2	5,371					2	65		
	短絡	1	4	2	2,922	3	700			4	19,943
	スパーク	1	4	1	50			4	4,123		
	器具類過熱	6	3,613	4	264	6	6,125	7	25,989	3	1,549
	電気ストーブ			1	285			1	2,238	1	556
かまど	11	17,873	8	7,029	1	10	3	6,497	4	4,952	
ガス器具	1	46	1	3,207	9	7,200	6	72,208	13	5,863	
たき火	3	421	5	8,869	1	4					
火あそび	9	4,540	5	4,034	10	2,810	16	5,594	11	1,251	
タバコ	29	41,417	14	40,535	12	56,072	8	6,251	15	31,586	
マッチ	1	2,703	1	3	5	2,546	2	7			
煙突・煙道			2	13			3	7,435	1	7	
放火	15	8,629	5	2,663	8	7,554	9	12,293	11	226	
乾燥設備			1	6,398	2	82	2	7,444			
溶接機	4	3,971	4	770	5	190	6	247	1	40,382	
取灰	2	22							1	80	
蚊取線香	1	1,625	1	70			1	10			
こたつ	2	1,449	1	6,841					2	2,883	
再燃					1	401			1	1,174	
自然発火											
火鉢							1	12			
ローソク	1	0	1	50					3	4,145	
その他	18	9,864	14	17,054	4	602	5	9,826	7	9,674	
不明	4	75,339	11	25,884	12	59,773	11	35,546	17	38,165	
不審火	20	23,833	6	7,048	8	9,041	12	10,620	7	27,162	
焼却火	3	2,210	10	2,689	7	913	8	328	4	1,949	
調査中	2	194									
合計	159	205,631	119	145,250	110	171,227	125	229,176	118	228,001	

消防

5 予 防

(1) 危険物製造所等

(昭 57. 4. 1 現在)

製 造 所		3
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	146
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	69
	屋 内 タ シ ク 貯 蔵 所	46
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	335
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	4
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	59
	屋 外 貯 蔵 所	29
	小 計	688
取 扱 所	給 油 取 扱 所	337
	販 売 取 扱 所	7
	一 般 取 扱 所	326
	み な し 移 送 取 扱 所	5
	小 計	675
総 計		1,366

(2) 同意建物工事別件数 (消防法第7条)

種別 年	新 築	増 築	改 築	移 転	修 繕	模様替え	用途変更	計画変更	仮使用	合 計	耐火筒 耐 構 造
52	6,509	1,644	20	7		1	16			8,197	1,539
53	6,329	1,604	5	11	1	9	25			7,984	1,795
54	7,369	763	3	4	2	1	9			8,151	1,406
55	5,085	1,461	9	13	1	2	12			6,583	1,108
56	4,489	1,381	15	9	1	2	16	50	77	6,040	1,317

(3) 防火対象物現況

(昭 57. 3. 31 現在)

防火対象物別		計			中央消防署		東消防署		健軍消防署	
		計	法8条指定(A号)	法17条指定(B号)	法8条指定(A号)	法17条指定(B号)	法8条指定(A号)	法17条指定(B号)	法8条指定(A号)	法17条指定(B号)
計		8,505	2,951	5,554	1,305	2,199	860	1,630	786	1,725
1	イ	劇場、映画館、演芸場	10	10	6				4	
	ロ	公会堂、集会場	48	41	7	16	7	11	14	
2	イ	キャバレー、カフェー ナイトクラブ	36	30	6	28	4	1	1	2
	ロ	遊技場、ダンスホール	53	46	7	19	3	9	3	18
3	イ	待合、料理店	46	36	10	28	9	3	5	1
	ロ	飲食店	189	140	49	70	20	18	16	52
4		百貨店、マーケット 展 示 場	366	300	66	135	37	83	17	82
5	イ	旅館、ホテル等	348	141	207	61	121	46	54	34
	ロ	寄宿舎、共同住宅等	2,892	264	2,628	71	808	93	910	100
6	イ	病院、診療所等	489	260	229	91	96	95	55	74
	ロ	福祉、救護施設等	148	146	2	53	1	42		51
	ハ	幼稚園、養護学校	66	66		22		24		20
7		小、中、高校、各種学校	172	168	4	55		66	2	47
8		図書館、博物館	4	4		2		2		
9	イ	トルコ、サウナ浴場	52	34	18	33	17			1
	ロ	イ以外の公衆浴場	71	3	68	1	24	2	28	
10		停車場	7	3	4	3	2		1	1
11		神社、寺院、教会	79	46	33	27	14	8	13	11
12	イ	工場、作業場	690	108	582	69	343	19	106	20
	ロ	映画、テレビスタジオ								
13	イ	車庫、駐車場	64	8	56	4	32	3	11	1
	ロ	格納庫								
14		倉庫	591	25	566	16	294	2	91	7
15		前各号に該当しない 事業所	669	287	382	124	129	98	126	65
16	イ	複合用途	1,018	691	327	341	126	204	97	146
	ロ	イ以外の複合用途	373	90	283	29	101	29	94	32
(16の2)		地下街								
17		重要文化財	9	4	5	1	2	2	2	1
18		アーケード	15		15		9		4	

(注) 法 8 条指定=防火管理者を必要とする対象物 (A 号)

法 17 条指定=消防用設備等を必要とする法 8 条指定以外の対象物 (B 号)

(4) 中高層建築物の現況

(昭 56. 11. 30 現在)

階 数 防火対象物別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	計	内地階を有するもの	15m未満	15m以上31m未満	31mを超えるもの
		1	イ 劇場、映画館、演芸場	3	1											4	1	1
	ロ 公会堂、集会場																	
2	イ キャバレー、カフェ、ナイトクラブ	6	3	1			1							11	8	6	5	
	ロ 遊技場、ダンスホール	1												1		1		
3	イ 待合、料理店	3	2											5	1	3	2	
	ロ 飲食店	16	11	4	1									32	16	15	17	
4	百貨店、マーケット、展示場	35	13	4	2		1							55	19	31	24	
5	イ 旅館、ホテル	23	10	7	6	4	2	1	3					56	18	23	32	1
	ロ 共同住宅、寄宿舎	400	302	23	11	9	3	4	3			3		758	7	673	81	4
6	イ 病院、診療所	84	33	23	6	5	1			1				153	20	75	76	2
	ロ 福祉、救護施設	1												1		1		
	ハ 幼稚園																	
7	小中高大学各種学校	68	18	5	1		1							93	9	24	68	1
8	図書館、博物館	2												2			2	
9	イ トルコ、サウナ浴場	23	4	1										28	1	21	7	
	ロ イ以外の公衆浴場																	
10	停車場	1												1			1	
11	神社、寺院、教会	3												3		2	1	
12	イ 工場、作業場	7	1	3										11	2	2	9	
	ロ 映画、テレビスタジオ																	
13	イ 車庫、駐車場	1	1	2		1								5	1	2	3	
	ロ 格納庫																	
14	倉庫	7	1											8		4	4	
15	前各号に該当しない事業所	122	35	22	13	10	9	2		1	1		1	216	54	89	118	9
16	イ 複合用途	201	92	52	29	18	11	9	5	2	1			420	125	189	224	7
	ロ イ以外の複合用途	69	33	17	9		3	1	3					135	9	76	58	1
(16の2)	地下街																	
17	重要文化財	1	1	1										3	3		3	
計		1,077	561	165	78	47	32	17	14	4	2	3	1	2,001	294	1,238	738	25

(5) 予防広報及び行事回数

(昭和56年度)

車両による 防火広報	地震対策訓練 (起震車 防災指導車)	防火班指導 (救急法、消火 訓練、防火講話)	JBFC指導 (左同)	BFC指導 (左同)	事業所訓練 (左同)	防災展	防災ビデオ (16ミリ映画)
14,972	164	711	480	340	3,053	9	475

6 救急活動

(昭和56年)

区分 月	出動 回数	事故種別											救急 件数	救護人員			不搬 送数
		火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損行為	急 病	そ の 他		男	女	計	
1	634	13			99	6	5	67	11	8	361	64	556	354	222	576	78
2	594	4		1	115	18	4	55	7	12	285	93	520	315	218	533	74
3	791	7		1	157	8	14	66	2	13	413	110	714	430	309	739	77
4	661			2	150	5	10	85	9	7	298	95	597	385	240	625	64
5	726	7			171	4	16	77	5	11	342	93	666	417	292	709	60
6	683	5			156	8	5	72	11	10	317	99	622	399	241	640	61
7	743	5		5	180	11	22	75	10	10	337	88	675	444	262	706	68
8	673	4		2	124	10	6	70	9	7	345	96	613	399	232	631	60
9	685	7		1	159	12	20	81	6	8	301	90	613	401	236	637	72
10	731	3			171	12	15	64	6	8	348	104	642	418	255	673	89
11	722	5			178	14	16	75	5	5	322	102	647	402	283	685	75
12	771	7			169	6	5	70	13	8	384	109	675	397	304	701	96
計	(374) 8,414	(1) 67		(1) 12	(106) 1,829	(9) 114	(5) 138	(39) 857	(2) 94	(3) 107	(164) 4,053	(44) 1,143	(333) 7,540	(220) 4,761	(143) 3,094	(363) 7,855	(41) 874
55年	(384) 8,075		(1) 1	(1) 10	(98) 1,576	(11) 131	(10) 158	(36) 814	(3) 86	(7) 115	(171) 3,999	(46) 1,132	(334) 7,267	(226) 4,615	(125) 2,990	(351) 7,605	(50) 808
54	(326) 7,294			(2) 9	(101) 1,382	(13) 137	(3) 119	(36) 860	(3) 109	(6) 128	(112) 3,551	(50) 1,022	(287) 6,566	(211) 4,054	(115) 2,805	(326) 6,859	(39) 728
53	(273) 6,540			(1) 5	(73) 1,243	(11) 128	(5) 128	(16) 665	(1) 66	(4) 127	(127) 3,169	(39) 948	(240) 5,784	(168) 3,560	(83) 2,492	(251) 6,052	(33) 756
52	(262) 6,195			(2) 14	(77) 1,117	(7) 104	(3) 120	(30) 666	(3) 76	(10) 123	(91) 3,015	(39) 875	(221) 5,494	(163) 3,472	(85) 2,289	(248) 5,761	(41) 701
51	(224) 5,659	(1) 73		(2) 23	(78) 1,168	(8) 112	(4) 88	(23) 591	(2) 86	(4) 122	(89) 2,907	(13) 489	(189) 5,013	(144) 3,210	(70) 2,048	(214) 5,258	(40) 646

(注) ()内は熊本市が北部町 河内町 鮑田町 天明町より委託を受けて処理した救急業務件数を示す

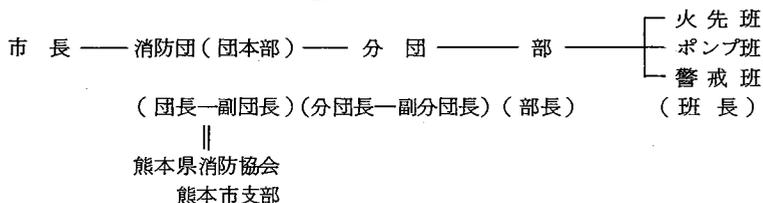
(昭48.11業務開始)

消防

7 消 防 団

(1) 組 織

1 団 5 5 分団 (定員) 2,070 人



(2) 団員及び消防ポンプ数

(昭 57. 4. 1 現在)

階 級 別	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	その 他の 団員	計	消防ポンプ 自 動 車	小型動力ポンプ 付 積 載 車	小型動力 ポンプ
現 在 数	1	6	55	54	63	271	1,584	2,034	4	54	33

(3) 報酬及び費用弁償

階 級 別	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	その 他 の 団 員
報酬年額 (円)	40,000	33,000	26,000	21,000	17,000	16,000	15,000

区 分	費 用 弁 償 額 (円)
訓 練 出 動	1 回につき 1,500
研修、講習又は訓練のため本県消防学校に入校したとき	日 額 3,000

(注) 水火災及び警戒出動に対しては交付金によって弁償 (57 年度予算額 1 4,403 千円)